

「科学と文化が消す現実、つくる現実 —フィクション、制度、技術、身体の21世紀—」 若手外国人大学院生・研究者を対象にワークショップ・視察実施

国際交流基金(ジャパンファウンデーション)は、国内外の研究者等の交流を通じて、海外における日本研究者の育成や、海外の知識人とのネットワークづくりに取り組んでいます。

このたび、現在日本で学ぶ若手の外国人大学院生・研究者を対象に、日本における科学技術と文化、芸術とそれらの関係についてより深く理解してもらうことを目的にした、日本の研究者や技術者、作家と対話・議論する機会を提供するプロジェクトを実施します。

報道関係者の皆さまにおかれましては、ぜひご取材いただけましたら幸いです。

企画監修・ファシリテータ：西川アサキ氏 (哲学・人工知能) 早稲田大学非常勤講師
 かつて現実とフィクションがはっきり別れていた時代には、「身体」の物質性は、とかく理論的、物語的フィクションに流されがちな視点を相対化するのに役立ちました。しかし、プログラムという操作を通じて「身体・知覚」を変更できるようになるなら、フィクションに対し「身体」を強調する視点も、何らかの態度変更を迫られるのではないのでしょうか。
 また、「フィクション」「身体」ともに、社会制度によって無意識的な枠を持たされているという視点も 20 世紀には強調されました。そして制度についても技術による操作可能性の飛躍的向上が起こるでしょう。
 それにも関わらず、専門分化の進んだ現代では、異なる分野の「単なる常識」すら知られていないのが現状です。そこでこのプロジェクトでは、境界が曖昧になったフィクション、制度、技術、身体という視点を通じて異なる分野の交流をはかるきっかけを目指します。

■科学と文化が消す現実、つくる現実 —フィクション、制度、技術、身体の21世紀— 講義・視察スケジュール：

日にち	時間	内容	場所
3月4日(金)	13時45分 ～17時	事前レクチャー(西川アサキ氏) 講義(1)古谷利裕氏(取材可)	ミヤケ・インダストリー (株)会議室(四谷三丁目)
3月7日(月)	14時～16時	視察(1)攻殻機動隊 REALIZE PROJECT 事務局 (取材要相談)	(株)クラブス会議室(溜池山王)
3月9日(水)	19時30分 ～21時30分	講義(2)三宅陽一郎氏(ゲームAI研究) (取材可)	国際交流基金本部
3月10日(木)	13時～15時	講義(3)八代嘉美氏(京都大学iPS細胞研究所上廣倫理研究部門特定准教授) (取材可)	国際交流基金本部
3月11日(金)	13時～15時	講義(4)伊藤亜紗氏(東京工業大学リベラル アーツセンター准教授) (取材可)	国際交流基金本部
3月18日(金)	15時～17時	視察(2)大阪大学大学院 基礎工学研究科 石黒浩研究室 (取材要相談)	大阪大学石黒研究室
3月19日(土)	10時～13時	ディスカッション・まとめ (取材可)	新大阪駅近辺会議室

●本事業及び取材に関するお問い合わせ： 国際交流基金文化事業部事業第1チーム二子／企画部総合戦略課中島
 Tel: 03-5369-6061 / Fax: 03-5369-6038 / E-mail: Noboru_Futako@jpf.go.jp
 Tel: 03-5369-6057 / Fax: 03-5369-6035 / E-mail: Yusuke_Nakashima@jpf.go.jp